

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

＜地域の現状＞

- ・地域全体の高齢化率は24%を超え、独居や老老世帯が増加している。
- ・地域や近隣との関係が疎遠になっているため、地域の情報が届きにくくなっている。また問題が表面化しにくくなっているため、発見が遅れるおそれがある。
- ・商店や医療機関が駅周辺に集中しているため、買い物や通院等に不便を感じている地域がある。

＜今後の方向性＞

- ・相談支援や地域アセスメント、地域ケア会議から課題を抽出し、ワークショップを開催するなどして課題解決の方策や担い手の発掘などを行っていく。
- ・プラザ内の情報共有の在り方を見直し、各職員が連携しながら地域づくりに一体的に取り組む体制整備をすすめていく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
■	<input type="checkbox"/>	医療、介護のネットワークづくりを目指し、高田地区のケアマネジャーが、医療や介護の関係者と意見交換や情報交換できる懇談会を立ち上げていく。
<input type="checkbox"/>	■	エンディングノート等を活用した研修会の開催や相談会の開催を行ない、安心して暮らせる地域を構築していく。
■	<input type="checkbox"/>	認知症フォローアップ研修を通じて、より深く、サポートできる体制を構築する。又、介護者のつどいや認知症カフェ等の居場所への参加を促す。
■	<input type="checkbox"/>	多世代が参加できる事業の企画、開催を行う
■	<input type="checkbox"/>	地域包括支援センター職員とともに老人クラブの定例会に参加する。また老人クラブと共催で、サービス付高齢者住宅の入居者と地域の方々との交流会を開催し、連携を深めていく。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

- ・今年度の重点的な取組み(上記)については概ね達成できた。次年度も地域住民を対象とした相談会・講習会等を行いながら、生活支援や介護に関する当事者意識を更に高める取組みを行っていく。
- ・認知症サポーター養成講座や高齢者住宅での交流会等を通じて、地域の関心や意識を高めることができた。今後は地域における日常の見守り体制の強化につなげていく。
- ・子ども、多世代を対象とした居場所が同時期に立ち上がった。所内連携しながら担い手の確保に努める。
- ・医療と介護の専門職による懇談会は実施できなかった。目的や内容、対象者等を含め計画を再考する。

区からのコメント

- ・地域の居場所づくり支援に積極的に取り組み、成果が出ています。また、地域の課題解決に向けて地域の住民と協働して、具体的な取組につながっています。
- ・キャラバンメイトとの連携によるサポーター養成講座で認知症の正しい理解の普及に取り組んでいます。今後もエンディングノート書き方講座、消費者被害対策セミナーなどの地域の関心や意識を高める取組みと、これまで地域ケアプラザに馴染みのない若い世代への健康づくり・介護予防の取組みも期待します。

令和元年度高田地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・業務マニュアル等に則り、サービスが特定の利用者や事業者、団体に偏ることがないようにする。 ・苦情の申し立て等を理由とした不利益な取り扱いはいししない。 ・職員各々が不信や誤解を招くおそれのある言動は避け、常に説明ができる行動をとる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から職員各々が事故要因の早期発見に心掛け、予見可能な事故は徹底的に防止する。 ・個人情報は常に緊張感をもって取り扱い、同意・使用・管理を徹底し、目的外利用や漏洩を防ぐ。 ・事故発生時はマニュアルに従って迅速、適切に対応し、原因究明の上で対策を講ずる。
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・法令遵守研修を実施(4月26日) ・権利擁護研修を実施(12月26日) ・苦情受付1件(職員の対応について) 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護研修を実施(4月26日) ・AED研修を実施(10月24日) ・報告事故7件(デイ利用者の急な体調変化7件)

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業																																																
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の意欲を引き出し、自立支援を促すプラン作成を行っていく。 ・定期的にミーティングを行い、情報共有し各職種が専門性を発揮しながら業務を行っていく。 ・研修・講演会に積極的に参加し、個々のスキル向上に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターと連携し、支援困難ケースの受け入れを行う。 ・他事業所との勉強会へ参加し、専門分野の幅広い知識を習得する。 ・職員間での情報共有を定期的に行い、担当職員以外でも利用者の緊急時に対応していく。 																																																
職員体制	管理者:常勤1名 担当職員:常勤3名(地域包括支援センター職員を兼務)	管理者:常勤1名(介護支援専門員を兼務) 介護支援専門員:常勤3名(専従2名、兼務1名)																																																
利用者実績(人)	・介護予防支援・・直接203件、委託679件 ・第1号介護予防支援・・直接313件、委託776件	・ケアプラン作成(要介護1~5)・・1,147件 ・予防プラン受託(要支援1・2)・・134件																																																
	<table border="1"> <tr> <th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th> </tr> <tr> <td>163</td><td>167</td><td>165</td><td>163</td><td>163</td><td>167</td> </tr> <tr> <th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th> </tr> <tr> <td>165</td><td>164</td><td>169</td><td>163</td><td>165</td><td>157</td> </tr> </table>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	163	167	165	163	163	167	10月	11月	12月	1月	2月	3月	165	164	169	163	165	157	<table border="1"> <tr> <th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th> </tr> <tr> <td>100</td><td>101</td><td>102</td><td>106</td><td>108</td><td>110</td> </tr> <tr> <th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th> </tr> <tr> <td>109</td><td>109</td><td>108</td><td>108</td><td>108</td><td>112</td> </tr> </table>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	100	101	102	106	108	110	10月	11月	12月	1月	2月	3月	109	109	108	108	108	112
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																												
163	167	165	163	163	167																																													
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																													
165	164	169	163	165	157																																													
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																													
100	101	102	106	108	110																																													
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																													
109	109	108	108	108	112																																													

3 通所系サービス事業

	通所介護 認知症対応型通所介護	第1号通所事業 介護予防認知症対応型通所介護
目標	楽しく利用して頂くことを念頭に、季節感のある食事や充実した内容のレクリエーション、ADLの維持・向上を目指した体操等、目的を持って活動を行うことで心身の活性化を図るプログラムを実施していく。	一人ひとりに明確な目標を持っていただき、その実現に向けて取り組むことで、やりがいや達成感を得られるような、作品作りやレクリエーション等を企画し実施していく。
実施体制	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:30~16:30 【定員】 1日につき40名 (通所介護・第1号通所事業を合わせた人数)	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:30~16:30 【定員】 1日につき40名 (通所介護・第1号通所事業を合わせた人数)

実費負担	●食費:700円(1食あたり) ●送迎費:100円(実施地域を超えた地点から居宅までの距離が片道5kmをこえるごと)						●食費:700円(1食あたり) ●送迎費:100円(実施地域を超えた地点から居宅までの距離が片道5kmをこえるごと)					
職員体制	●管理者:常勤1名 ●生活相談員:常勤2名(介護職員兼務) ●介護職員:常勤2名 非常勤17名 ●看護師:非常勤5名(機能訓練指導員兼務)						●管理者:常勤1名 ●生活相談員:常勤2名(介護職員兼務) ●介護職員:常勤2名 非常勤17名 ●看護師:非常勤5名(機能訓練指導員兼務)					
利用者実績(人)	・サービス提供日数:308日 ・登録者数:72名(3月31日現在)						・サービス提供日数:308日 ・登録者数:12名(3月31日現在)					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	645	696	674	728	712	625	103	102	89	97	89	83
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
626	677	624	611	608	616	81	81	77	76	75	86	

平成31年度「高田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	
指定管理料	15,063,484	450,680	15,514,164	15,514,164	0	横浜市より
利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当 事業	0		0	58,000	△ 58,000	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0		0	13,502	△ 13,502	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料			0	13,502	△ 13,502	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
その他 (指定管理料充当)	0		0		0	
その他 (施設使用料相当額 法人負担分)	3,587,500		3,587,500		3,587,500	
その他 (提案時控除 法人負担分)	141,481		141,481		141,481	
収入合計	18,792,465	450,680	19,243,145	15,585,666	3,657,479	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	9,968,722	0	9,968,722	10,382,567	△ 413,845	
本俸	6,045,547		6,045,547	6,204,415	△ 158,868	基本給
社会保険料	957,301		957,301	1,035,653	△ 78,352	健康保険、雇用保険、厚生年金等
手当計	2,919,072		2,919,072	3,090,632	△ 171,560	調整手当、期末手当、住宅手当等
健康診断費	23,436		23,436	27,621	△ 4,185	健康診断受診料
勤労者福祉共済掛金	5,643		5,643	5,563	80	共済掛金
退職給付引当金繰入額	17,723		17,723	18,683	△ 960	退職給付引当金
その他	0		0	0	0	インフルエンザ予防接種料
事務費	872,836	0	872,836	1,801,503	△ 928,667	
旅費	28,996		28,996	35,560	△ 6,564	会議等交通費
消耗品費	201,125		201,125	336,431	△ 135,306	洗剤、消臭剤、ペーパータオル等
会議賄い費	500		500	0	500	飲料
印刷製本費	6,156		6,156	53,892	△ 47,736	名刺、封筒
通信費	140,370		140,370	183,501	△ 43,131	電話代、郵送料
使用料及び賃借料	10,464	0	10,464	10,368	96	
横浜市への支払分	10,464		10,464	10,368	96	自動販売機目的外利用料
その他			0	0	0	
備品購入費	251,682		251,682	329,046	△ 77,364	調理道具、食器、蛍光灯、清掃用品等
図書購入費	5,000		5,000	0	5,000	書籍
施設賠償責任保険	97,185		97,185	0	97,185	施設賠償責任保険料
職員等研修費	2,500		2,500	4,220	△ 1,720	研修参加費
振込手数料	500		500	0	500	振込手数料
リース料	0		0	0	0	なし
手数料	0		0	3,959	△ 3,959	なし
地域協力費	15,000		15,000	101,000	△ 86,000	会費等
その他	113,358		113,358	743,526	△ 630,168	車両燃料費、訪問時駐車料等
事業費	306,000	0	306,000	182,598	123,402	
運営協議会経費	42,000		42,000	14,958	27,042	予算：指定額
指定管理料充当 事業	264,000		264,000	167,640	96,360	自主事業経費
管理費	6,739,867	0	6,739,867	7,121,991	△ 382,124	
建築物・建築設備点検	300,000		300,000	0	300,000	
光熱水費	3,364,457	0	3,364,457	3,939,339	△ 574,882	光熱水費
電気料金	1,161,550		1,161,550	0	1,161,550	
ガス料金	872,297		872,297	0	872,297	
水道料金	1,330,610		1,330,610	0	1,330,610	
清掃費	1,409,963		1,409,963	1,409,965	△ 2	日常清掃費
修繕費	474,000		474,000	494,999	△ 20,999	予算：指定額
機械警備費	133,878		133,878	133,878	0	機械警備費
設備保全費	967,569	0	967,569	1,008,872	△ 41,303	
空調衛生設備保守	292,410		292,410	293,365	△ 955	空調設備保守料
消防設備保守	47,780		47,780	47,780	0	消防設備保守料
電気設備保守	37,269		37,269	37,269	0	電気設備保守料
害虫駆除清掃保守	40,613		40,613	40,613	0	害虫駆除費
駐車場設備保全費	0		0	0	0	なし
その他保全費	549,497		549,497	589,845	△ 40,348	自動ドア、昇降機、ボイラー保守料
共益費	0		0	0	0	なし
その他	90,000		90,000	134,938	△ 44,938	ルート回収費
公租公課	905,040	0	905,040	0	905,040	
事業所税			0		0	基本的に、この行は入力しません
消費税	905,040		905,040	0	905,040	消費税
印紙税			0		0	基本的に、この行は入力しません
その他 ()			0		0	基本的に、この行は入力しません
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	基本的に、この行は入力しません
本部分			0		0	基本的に、この行は入力しません
当該施設分			0		0	基本的に、この行は入力しません
二一対対応費			0		0	基本的に、この行は入力しません
支出合計	18,792,465	0	18,792,465	19,488,659	△ 696,194	
差引	0	450,680	450,680	△ 3,902,993	4,353,673	

自主事業費収入			0	58,000	△ 58,000	自主事業への参加料等
自主事業費支出			0	167,640	△ 167,640	自主事業経費
自主事業収支	0	0	0	△ 109,640	109,640	

管理許可・目的外使用許可収入	0		0	13,502	△ 13,502	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	10,368	△ 10,368	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	3,134	△ 3,134	

平成31年度「高田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料（包括）	23,413,047		23,413,047	23,413,047	0	横浜市より
指定管理料（介護予防）	152,400		152,400	152,400	0	横浜市より
指定管理料（生活支援）	5,792,000		5,792,000	5,792,000	0	横浜市より
利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当事業（包括）	0		0	29,100	△ 29,100	
指定管理料充当事業（介護予防）	0		0	0	0	
指定管理料充当事業（生活支援）	0		0	20,500	△ 20,500	
自主事業収入			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0	0	0	13,501	△ 13,501	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	13,501	△ 13,501	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	基本的に、この行は入力しません
その他（指定管理充当分）	0		0	0	0	
その他（提案時控除 法人負担分）	199,000		199,000		199,000	
収入合計	29,556,447	0	29,556,447	29,420,548	135,899	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,096,571	0	25,096,571	26,208,614	△ 1,112,043	
本俸	10,756,954		10,756,954	10,904,850	△ 147,896	基本給
社会保険料	2,825,315		2,825,315	3,485,564	△ 660,249	健康保険、雇用保険、厚生年金等
手当計	11,228,600		11,228,600	11,474,511	△ 245,911	調整手当、期末手当、住宅手当等
健康診断費	29,295		29,295	29,295	0	健康診断受診料
勤労者福祉共済掛金	16,929		16,929	61,187	△ 44,258	共済掛金
退職給付引当金繰入額	239,478		239,478	253,207	△ 13,729	退職給付引当金
その他	0		0	0	0	インフルエンザ予防接種料
事務費	1,072,483	0	1,072,483	1,611,197	△ 538,714	
旅費	33,802		33,802	24,246	9,556	会議等交通費
消耗品費	247,872		247,872	161,587	86,285	ペーパータオル、消毒液等
会議ठीい費	0		0	0	0	なし
印刷製本費	33,264		33,264	71,921	△ 38,657	名刺、封筒
通信費	227,885		227,885	182,498	45,387	電話代、郵送料
使用料及び賃借料	10,464	0	10,464	10,368	96	
横浜市への支払分	10,464		10,464	10,368	96	自動販売機目的外使用料
その他	0		0	0	0	
備品購入費	281,600		281,600	359,541	△ 77,941	事務用品、蛍光灯等
図書購入費	20,000		20,000	0	20,000	書籍代
施設賠償責任保険	25,835		25,835	0	25,835	施設賠償責任保険料
職員等研修費	26,721		26,721	84,600	△ 57,879	研修参加費
振込手数料	1,122		1,122	0	1,122	振込手数料
リース料	0		0	0	0	なし
手数料	0		0	643	△ 643	手数料
地域協力費	20,000		20,000	30,000	△ 10,000	会費等
その他	143,918		143,918	685,793	△ 541,875	車両燃料費、訪問時駐車料等
事業費	1,190,000	0	1,190,000	473,375	716,625	
協力医	630,000		630,000	252,000	378,000	予算：指定額
指定管理料充当 事業（包括）	100,000		100,000	59,713	40,287	自主事業経費
指定管理料充当 事業（介護予防）	151,000		151,000	106,440	44,560	
指定管理料充当 事業（生活支援）	309,000		309,000	55,222	253,778	予算：指定額
管理費	2,197,393	0	2,197,393	1,773,377	424,016	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	予算：指定額
光熱水費	1,403,556	0	1,403,556	1,047,166	356,390	光熱水費
電気料金	485,209		485,209		485,209	
ガス料金	362,820		362,820		362,820	
水道料金	555,527		555,527		555,527	
清掃費	374,800		374,800	374,800	0	日常清掃費
修繕費	126,000		126,000	11,781	114,219	予算：指定額
機械警備費	35,587		35,587	35,587	0	機械警備費
設備保全費	257,450	0	257,450	268,174	△ 10,724	
空調衛生設備保守	77,983		77,983	77,983	0	空調設備保守料
消防設備保守	12,700		12,700	12,700	0	消防設備保守料
電気設備保守	9,906		9,906	9,906	0	電気設備保守料
害虫駆除清掃保守	10,795		10,795	10,795	0	害虫駆除費
駐車場設備保全費	0		0	0	0	なし
その他保全費	146,066		146,066	156,790	△ 10,724	自動ドア、昇降機、ボイラー保守料
共益費	0		0	0	0	なし
その他	0		0	35,869	△ 35,869	ルート回収費
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	基本的に、この行は入力しません。
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ズ対応費			0		0	
支出合計	29,556,447	0	29,556,447	30,066,563	△ 510,116	
差引	0	0	0	△ 646,015	646,015	

自主事業費収入	0		0	49,600	△ 49,600	自主事業への参加料等
自主事業費支出	0		0	221,375	△ 221,375	自主事業経費
自主事業収支	0		0	△ 171,775	171,775	

管理許可・目的外使用許可収入			0	13,501	△ 13,501	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出			0	10,368	△ 10,368	使用料（横浜市への支払等）
管理許可・目的外使用許可収支	0	0	0	3,133	△ 3,133	

平成31年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:高田地域ケアプラザ

平成31年4月1日~令和2年3月31日

(単位:千円)

科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入															
介護保険収入	5,795	5,218	577	3,098	4,226	-1,128	18,243	19,350	-1,107	77,585	80,300	-2,715	5,540	4,808	732
その他	0	0	0	0	0	0	162	218	-56	5,274	5,481	-207	709	735	-26
事業・負担金収入			0			0			0			0			0
食費等			0			0			0	5,274	5,481	-207	709	735	-26
認定調査料			0			0	162	218	-56			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0			0			0			0
収入合計(A)	5,795	5,218	577	3,098	4,226	-1,128	18,405	19,568	-1,163	82,859	85,781	-2,922	6,249	5,543	706
支出															
人件費			0			0	15,471	15,682	-211	53,946	52,622	1,324			0
事務費			0			0	1,768	2,692	-924	12,988	11,895	1,093			0
事業費			0			0	975	924	51	14,138	13,991	147			0
管理費			0			0			0			0			0
その他	3,717	2,989	728	2,031	2,580	-549	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
消費税			0			0			0			0			0
介護予防プラン委託料	3,717	2,989	728	2,031	2,580	-549			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0			0			0			0
支出合計(B)	3,717	2,989	728	2,031	2,580	-549	18,214	19,298	-1,084	81,072	78,508	2,564	0	0	0
収支 (A)-(B)	2,078	2,229	-151	1,067	1,646	-579	191	270	-79	1,787	7,273	-5,486	6,249	5,543	706

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

高田地域ケアプラザ

令和元年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)
	4 共催(1と2)	
事業の性質	1 優先的に取り組みが求められる事業	

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6 事業者
	3 養育者及び乳幼児	7 その他
	4 子ども・青少年	

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	参加人数
1	歌声ラララ	平成28	1 地域交流	5 地域	5	1 優先的に取り	地域の音楽が好きな人達の交流、親睦を深め、コーラスを楽しむ。	季節に合った歌をみんなで歌う。年4回(春・夏・秋・冬)	4	259
2	港北区生まれの野菜を食べよう	平成25	1 地域交流	5 地域	5	1 優先的に取り	地場野菜を使ったレシピを子育て世代へ伝えると同時に地産地消のPRも行う。	ケアプラザ駐車場を利用して、地場野菜を使用したレシピの紹介をする。(年2回・各3日間)	5	240
3	ミュージックガーデン	平成19	1 地域交流	5 地域	5	1 優先的に取り	音楽を通じて、地域の方との交流を深める。	地域にお住いの方より、ご自身のコレクションであるレコードや映像を活用したサロンを開催。(年3回)	2	82
4	夏まつり	平成21	1 地域交流	5 地域	5	1 優先的に取り	地域家プラザ利用機会の少ない30~40代の方(小学校保護者層)へのケアプラザPRや地域の方との交流の場を持つ。	子どもの参加を促す目的もあり、花火(打上げ・噴上げ)を行う。(7月)	1	55
5	こうぼく からふる	平成22	1 地域交流	2 障害者	2	1 優先的に取り	対象学年を設定したニーズに合った内容で実施。	新吉田、高田、下田、日吉本町、新羽の6ケアプラザ共催事業。(年3回)	1	16
6	たかた ベリーズ	平成19	1 地域交流	2 障害者	2	1 優先的に取り	個別支援級の小中学生、障害手帳をお持ちの小中学生を対象に身近な地域の人々と交流したり、有意義な余暇を過ごす機会を身近な場所で提供することで障がい児の社会参加の促進と家族の負担軽減が主な目的。	高田地区社会福祉協議会との共催学齢障がい児余暇支援事業。高田地区民生委員児童委員協議会の協力をいただく。個別支援級在籍児、障害手帳所持の小中学生を対象に実施。(年3回)	2	24
7	ふれあい作品展	平成30	1 地域交流	5 地域	5	1 優先的に取り	ケアプラザを地域の人に知っていただき、地域交流に参加してもらおう。また、作品展を通じて学校や施設間など横のつながりをみつにしていこう。	貸館利用団体の作品展、発表の場とし、地域の方にも活動を知っていただく。また、体験コーナーを設置し、実施に体験してもらおう。団体間の横のつながりを作る。(11月)	1	230
8	ふれあい広場「そば打ち」	平成17	1 地域交流	5 地域	5	1 優先的に取り	地域の方が気軽に集まれる場所、世代を問わず異世代の交流ができ、外出機会や交流機会のきっかけとなることを目的とする。	ケアプラザ利用の活動団体に、そば打ちをしていただき、地域の方へ提供する。(12月)	1	89
9	館内大掃除	平成21	1 地域交流	7 その他	7	2 発展させるね	貸館利用団体の福祉保健活動の一環としてケアプラザ貸館部分の大掃除を行う。清掃終了後、交流会を実施し団体間の関係作りにつなげる。	貸館利用団体によるケアプラザ貸館部分の大掃除。清掃小雨量後に交流会を実施。(12月)	1	16
10	クリスマスコンサート	平成13	1 地域交流	5 地域	5	1 優先的に取り	中学校が高台にあり高齢者には行きにくいことや、日頃中学生との関わりが薄い方々にも地域学校の活動を知っていただく機会として開催。	高田中学校吹奏楽部による地域向けコンサート(12月)	1	145

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加数
11	たかた寄席	平成13	1 地域交流	5 地域	5	1 優先的に取り	地域で活動している学生(慶應義塾大学落語研究会)に依頼し落語を披露していただく。普段遠出ができない方にも地域で寄席の雰囲気を感じてもらおう。地域学校の活動を知る機会として開催。	慶應義塾大学落語研究会による寄席(2月)	0	0
12	ふれあい広場「百人一首・かるた大会」	平成30	1 地域交流	5 地域	5	1 優先的に取り	地域の方が気軽に集まれる場、多世代が交流できる場として、年齢問わず一緒に参加ができるイベントを開催する。	百人一首やかるたを通じて、多世代が交流する。(1月)	1	27
13	あおぞら会 自動車ポッポ共同事業	平成24	1 地域交流	2 障害者	2	1 優先的に取り	メンバー減少傾向にあるあおぞら会自動車ポッポへの支援を行い、立て直しに協力していく。自主レクリエーションへの協力と共催事業実施を通じてメンバーの障がい支援のスキルアップへつなげる。	障がい者地域訓練会との共催事業。(3月)	0	0
14	利用者会議	平成14	1 地域交流	7 その他	7	2 発展させるね	貸館利用団体からの要望や質問、意見等を確認し、またケアプラザからも利用規定等の変更内容などを伝え、各団体が快適に利用していただくことを目的とする。	事前アンケートについての結果報告や今年度のケアプラザ事業等についての報告や質疑応答など。(5月)	1	66
15	あつたかだ	平成24	4 2 (共催(1と	2 障害者	2	1 優先的に取り	心を病む方々やご家族が中心となり、地域の中での居場所を作る。	中心となる介護者をバックアップする形でのフリーサロン。当事者の方も参加いただける場の提供。(毎月第1火曜日)	11	316
16	えがおカフェ	平成30	6 3 (共催(2と	5 地域	5	1 優先的に取り	地域の方に色々な生活情報を提供。又、サロン形式にて他者との交流やコミュニケーションの場を提供。生活相談にも乗る。	いろいろな内容の講座を開催する。又、その後、カフェを開催し、交流の場と相談を受ける場を提供。(毎月第4水曜日)	8	200
17	終活教室	平成30	2 包括	5 地域	5	1 優先的に取り	老後を不安なく、安心して暮らせるようにしていく知識を情報を提供する。	「わた史ノート」(エンディングノート)の活用方法や相続・遺言・後見制度の講座を開催する。(7月、8月)	2	63
18	消費生活講座	平成30	2 包括	5 地域	5	1 優先的に取り	消費者被害を未然に防ぐための知識等の普及・啓発を図る。	消費者被害を未然に防ぐことを目的とした講座を開催する。(11月)	1	21
19	高田地区 介護者のつどい	平成14 年度～	2 包括	5 地域	5	1 優先的に取り	介護者支援(介護者の介護負担軽減や介護者同士の仲間づくり)	介護者同士の情報交換また、包括職員・区職員も参加し福祉保健に関する情報提供を行う。 10月:リフレッシュのための外出 3月:施設見学	10	39
20	男性向けサロン	平成29 年度～	3 生活 整備 支援	5 地域	1	1 優先的に取り	自宅にひきこもりがちであったり、仲間を作りたい方、運動器具を使用し体を動かしたい男性向けの居場所	年齢問わず男性を対象にし、運動指導員の指示の下、マシントレーニングを行う。 年12回。第3土曜日 10:30～12:00 会場:リハビリステーションたかた	7	35
21	たかたの丘サロン	平成29 年度～	6 2と3 (共催)	1 高齢者	5	1 優先的に取り	自宅にひきこもりがちな方や、仲間作りをしたい方などを対象に、楽しくつるぎるサロンを目指す。	茶話会中心で脳活性化ゲームや体操や、介護予防・認知症予防となる講座を開催。 年12回。第1金曜日 10:00～11:30 会場:高田研修所	10	174
22	オアシス シニア向けカレッジ	平成30 年度～	6 2と3 (共催)	1 高齢者	5	2 発展 させ る	楽しくリフレッシュしながら、ご自身が抱える悩み等の解決・軽減する。 社会参加のきっかけづくり	口腔ケアと栄養について講座を開催し、その後参加者と一緒に昼食を食べる。	1	30
23	地域交流会	平成30 年度～	6 2と3 (共催)	1 高齢者	5	1 優先的に取り	「そんほの家S高田」施設入居者が、高田地区の住民と意識づけ、社会参加のきっかけづくり認知症等で外出時に何らかの不安がある際の、早期発見を目的とした見守り体制(ネットワーク)づくり	地域で活動している場所や団体等の紹介や、イベント・茶話会を通して、参加者同士の交流を図る。(1回～2回年)	1	39
24	楽々ウォーキング	H24	2 包括	5 地域	1	1 優先的に取り	ウォーキングを始めるきっかけとなる事を目的とする。	高田地区保健活動推進員との共催事業。港北ボランティアガイドの方々にも参加していただく。年10回、8月と2月は中止。	8	264